

# さるかにがっせん れぼりャーしょん



あくたがわりャうのすけ すのうえごうじ  
芥川龍之介×洲上広司

Copyright©Sunoue kouji,2016All rights reserved.

むかしむかしの ことなんやー。  
なまいきにも おにぎりくうてるんや  
かにのくせに。

それがなあ、

「ぐ どころか のり もまいてないがな  
こんなのくえるかー！」

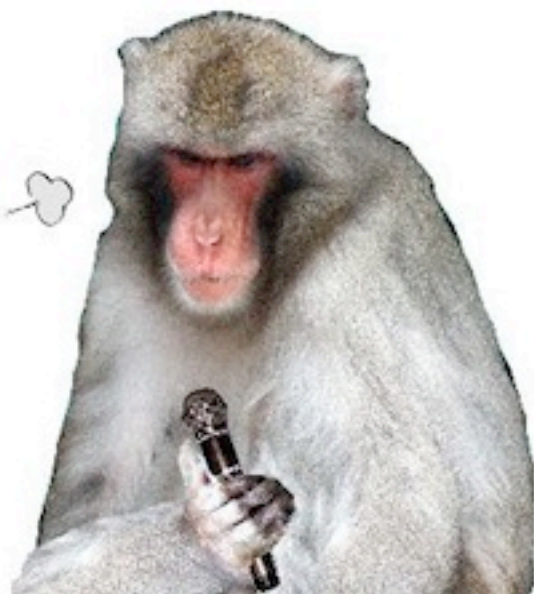
てなかんじ。





そんなところに かきのたねをもって  
おさるさんがきてん。

「おい えてこう かきのたねよこしや！」



「なんじゃこりゃー  
びーなっ せんぶ  
くうとるやんか！」  
とまあ ちょうぎやくぎれ



「はなみでずたぎたにきざんだる！」  
うわ なんとかにはもの。

おさるさんはよろにげや！。







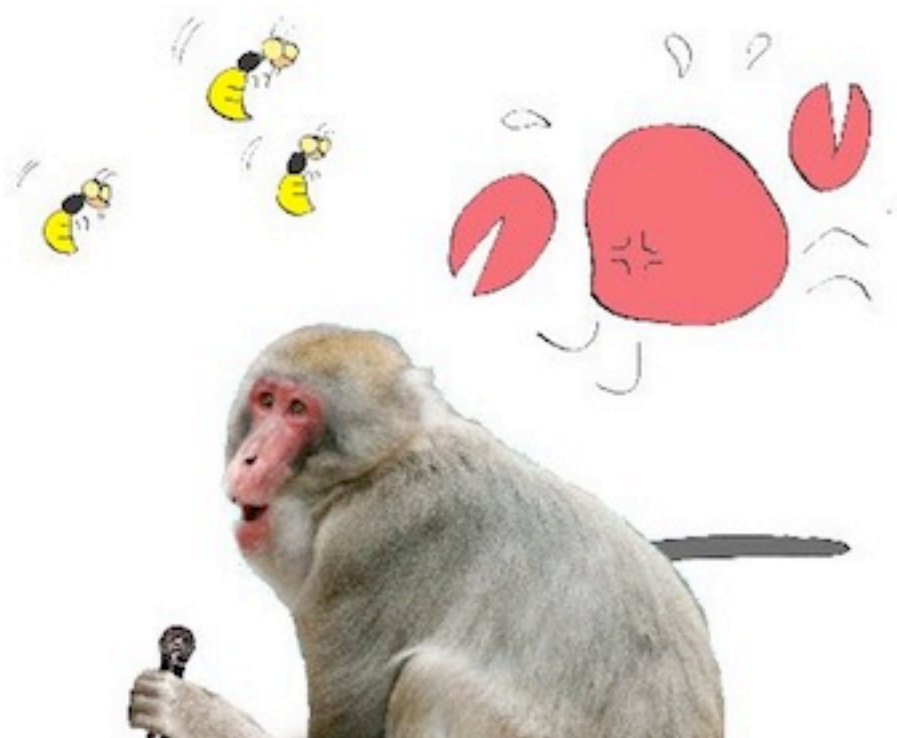
「わたたた いがや くりのいがや！」

にけたはしょが くりはやしかい。  
こりゃ ふみつけたら いたいでー！



「うわあ ママれる ママれる！」

はちのすつつきましたな。  
ごりゃあぶない ママれたら  
いたいだけじゃ すまないぞー！。





するっとはなのかわで すべったー！。  
いや ほんまは ごんぶとか うしのうんこ  
なんやけどな！。  
でも おやつたべながら よんどるひとも  
おるやろ。



どすーんと かべにぶつかって  
やねから うすが あっこちたー！。

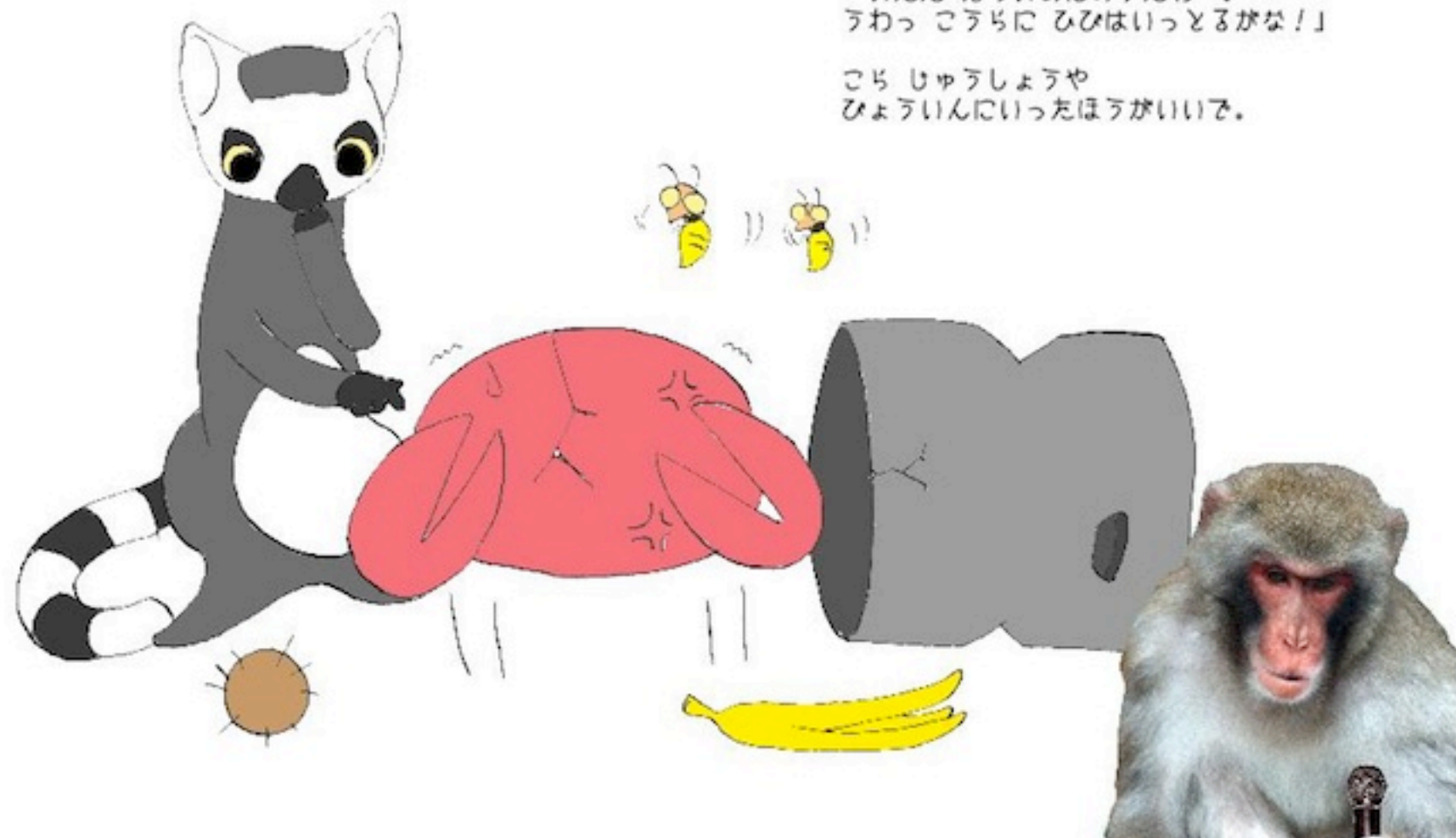
なんで うすが やねにって？。  
そりゃあ ほかのえほんに そうかいてあるからや。





「いたた えらいめにおうたわー。  
うわっ こちらに ひびはいつとるがな！」

こら じゃうしょうや  
ひょういんにいったほうがいいで。

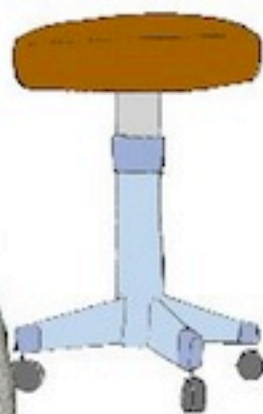


「ごっせつですね。  
おんせんを リョウようしてください」

「えっ おんせん？  
ちりょうはせえへんの？」

「だってかにでしょ」

もっともや。



「ふー いまかえるー」

がいしょうには リャウさんえんせんが  
おすすぬ。

ひえしょうには えんかぶつせん。



「やせてるわけじゃないぞー！」

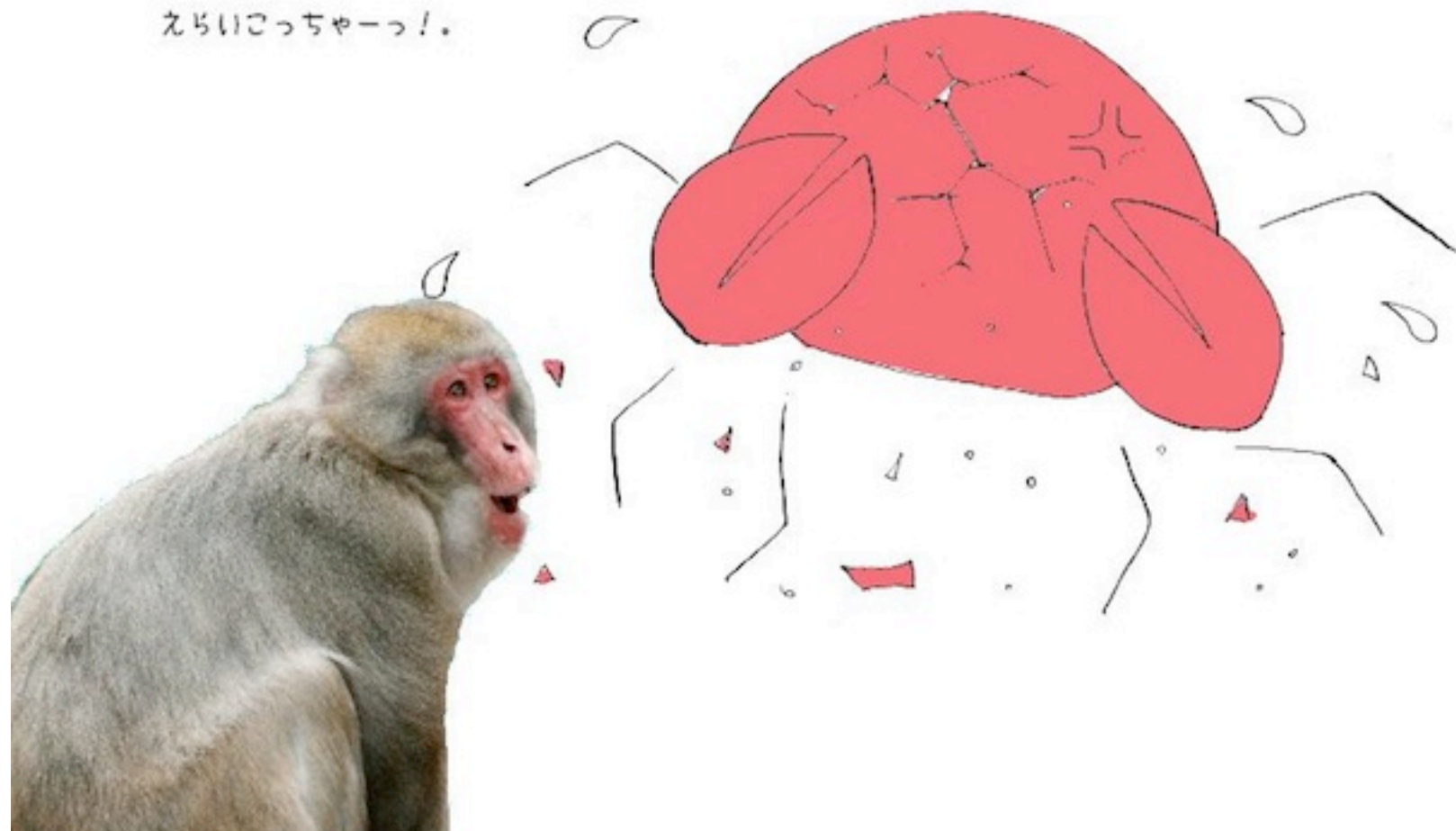




たいへんや こうらの ひびが ひろがるとる。

「わっ わっ こうらがこわれるー！」

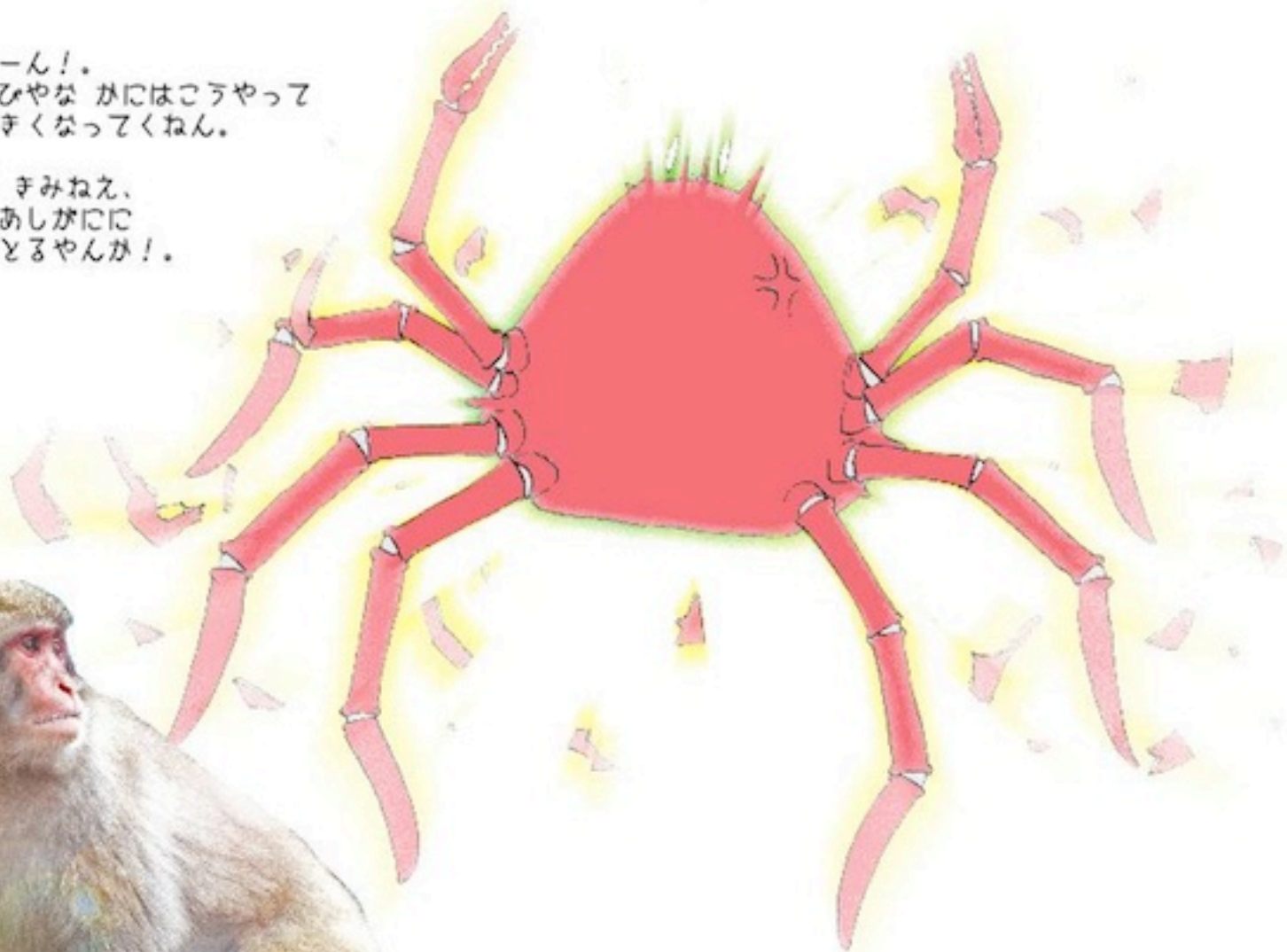
えらいこっちゃーっ！。





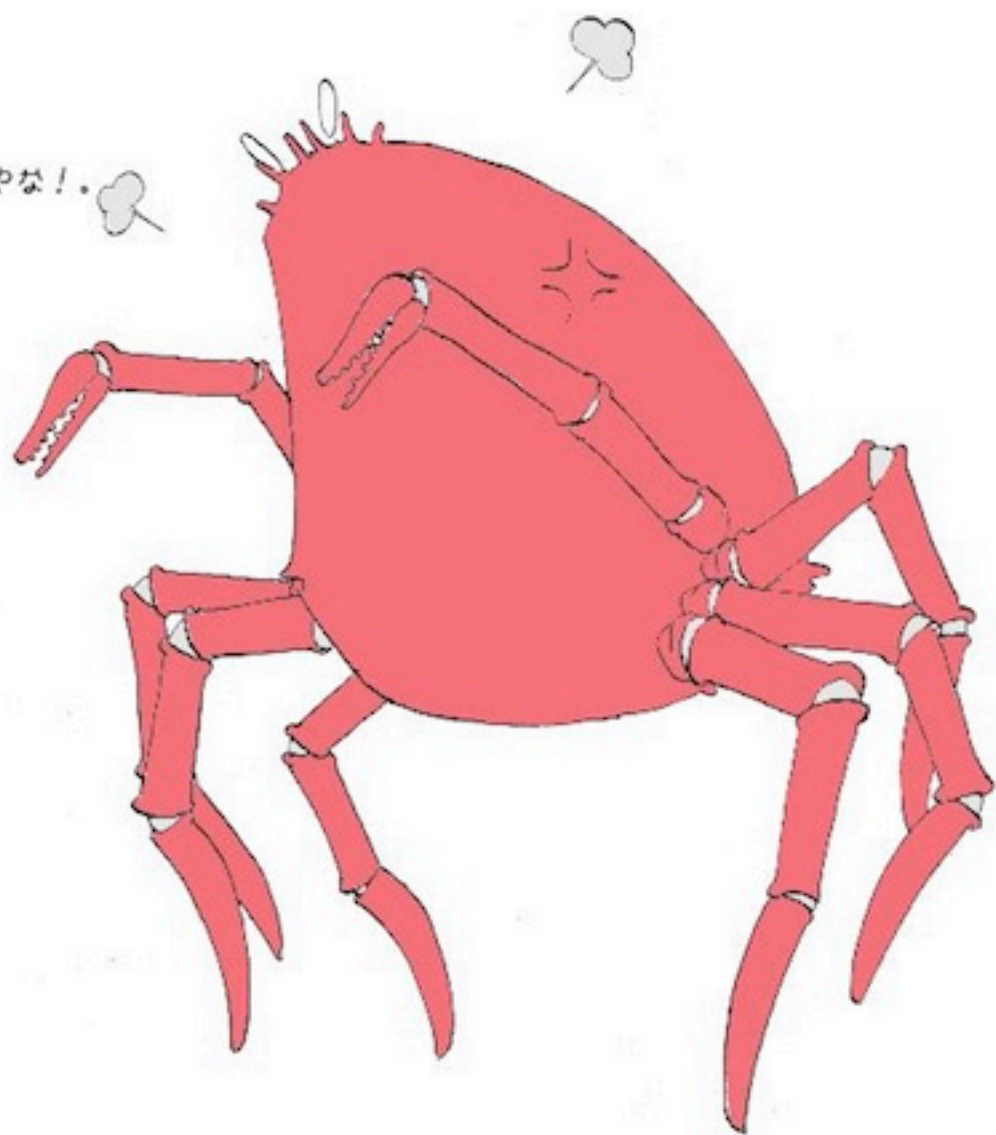
はーん！  
だっぴやな かにほこうやって  
おあまくなつてくねん。

てか きみねえ、  
たかあしがにに  
なつとるやんか！



「どいつも こいつも ぎったぎたに  
きりきざんだるーっ！」

おおきくなって はくりょくばいぞうやな！  
これはー



おいしそー！。

「こらー たべものじゃないでー！」



おにぎりとかきのたねは  
さくしゃがおいしくいただきました。  
かにはくえませんでした。